

なるの里 だより

2020年 2月

第38号



池本スマ様・100歳の誕生日



社会福祉法人 なる共生会

特別養護老人ホームなるの里
なるの里短期入所生活介護事業所
デイ・サービスセンター太陽
グループホームなるの里
奈留高齢者生活福祉センターやすらぎ荘

〒853-2204 長崎県五島市奈留町船廻879番地1
TEL 0959(64)4848 / FAX 0959(64)4846
TEL 0959(75)2323 (グループホーム)
TEL 0959(64)2552 (やすらぎ荘)
E-mail : tokunaru@aquarius.interq.or.jp

新年ご挨拶

理事長 生田 照美

新年あけましておめでとつございます。

皆様におかれましては、令和二年の新年を、健やかにお迎えのことと、お喜び申し上げます。

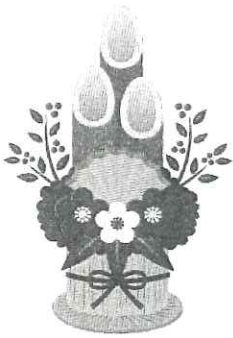
昨今の介護サービス事業者の経営・労働環境において、人材確保と共に「働きやすい職場環境の整備」や職員の資質向上を図っていくための体制構築が今後、重要になってくると考えております。

しかし、それと共に我々は、利用者の権利を擁護し、安心と安全の暮らしの中で「その人らしさ」を追求したケアを目指す、という立ち位置に変わりはありません。

そして、日々「命の援助」をしていく中で、今一度、幅広いすべての基本を見直すことにより、今後の新しいケアの取り組みにつなげていきたいと思っております。そして、めまぐるしい時代の変革の中で、常に大切に思うのが「心」です。ご利用者のお一人々との出会いを大切に「なるの里」が皆様の「心のよりどころ」となれるように、今後共、質の向上に努めてまいれる所存でございます。

どうぞ、皆様方の暖かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年も、心豊かな明るい年となりますようにお祈り申し上げます。ご挨拶いたします。



新年祝賀会

R2.1



新年あけまして

おめでとございます

今年も平穏無事な

一年でありますように

願いを込めて

お屠蘇を頂きました



今年百歳 最長老!!



今年白寿を迎えます



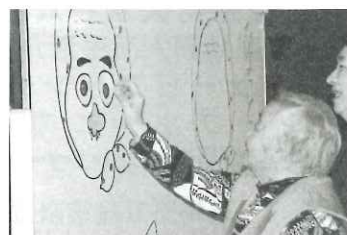
あつ! 少しね 少し



あら! おいしい



これも美味しいですよ!



う〜ん 良か男ばい



よか正月ねえ〜

奈留小一・二年生訪問

R元.10.30

奈留小一・二年生が来てくれました。
そこで皆大好き”たこ焼きパーティ”を催し、おいしい時間を
過ごしました。



私のタコ焼
タコが入ってない



はよ焼かんばね

実はタコではなく
チクワが入ってます!!



こら何じゃろかい



あちっ!



あ〜ん♡



フーフー



一気にパクッ!



美味でござりまする



焼いも大会

R元.11.21

今年もホームの畑でおいしいさつま芋が
とれました。今日は天気も良く
暑いくらいの焼きいも大会となりました。



おいしい
焼きいもは
いかがですか?



皆でホイルに包みました
いよいよ火を入れます。



おいしかね〜
食べんね

さっき
食べたよ



ありがとう
ございます

おひとつ
どうぞ

スマイル愛好会 訪問

R元.11.24

長崎市で主に活動されている二胡のグループ「スマイル愛好会」メンバーの一人が奈留出身とのことで、今回なるの里でミニコンサートを開催することになりました。
美しい二胡と笛の音色に心が癒されました。



スマイル愛好会の皆さん

合同消防訓練

R元.12.1

消防所との合同消防避難訓練。夜間を想定し初期消火、消防所への通報、避難誘導等一連の動きをチェックして頂きました。その後心臓マッサージ、AEDの使い方について教えて頂きました。



避難訓練



心臓マッサージをする
新人 葛島志苑君



AEDの使い方の説明をする消防所職員と
熱心に聞き入るホームの職員

奈留小五・六年生 訪問

R元.12.5

奈留小五・六年生が訪問に来てくれました。お年寄りにインタビューしたりダンスや歌のプレゼントをして頂き、力強いその姿に入所者の方々も大変うれしそうにされていました。



久し振りに会ったおばあちゃんとお孫さん
「ちょっとの間に大きくなったね」
「うん…」
少し照れくさそうなお孫さんでした。



5・6年生のダンスに見入る入居者の皆さん

クリスマス・忘年会

R元.12.23

平成から令和へ年号が変わった今年。
皆様にとつてどの様な年だったでしょうか。
今年は若いパワーでクリスマス
・忘年会を盛り上げました。



「パーンッ!!」クラッカーの音にビックリ!



二人はかつてグループホームに
いたのであった!!



さーあ皆で踊ろう「パプリカ」



実の伯父と甥です



私は一円玉の旅がらす
クリスマスプレゼント
持って来ました



えっ私? 私は… 誰?



今年はふれあい活動でたくさんの歌を歌いました。
来年も一緒にたくさん歌いましょう!!



字は見えとつとかな?

祝 ご長寿

池本スマ様、今年二月百歳のお誕生日を迎えられました。
「金寿」をお祝いしご家族、入居者の皆さん、職員で「お祝いの会」を開きました。

金 寿



最愛の息子さん娘さんと



ローソクの火
消して下さい

卒 寿



村木トミ子様
明るくトンチが効きます!!

米 寿



寄村スミ子様
もの静かながんばり屋さん



職員はダンスでお祝い
手拍子で喜んでもらいました

思い出ありがとう

●内川 ハツ様(令和元年十月二十一日永眠)

お元気な頃はダンスの中の整理整頓など良くされていましたね。又、私の心に一番残っているのはお嫁さんのことを「母ちゃん 母ちゃん」で何でもしてくれる良か嫁さん娘んごである」と自慢されていたこととてもほほえましく、うらやましい仲と思っていました。

●森ハルエ様(令和元年十一月十三日永眠)

みみらくの里から約二年前になるの里へ来られました。「森さくん」と声をかけると「はあうい」と返事されニコツと笑う顔は、最高に素敵でした。もう少し長くあの笑顔を見ていたかったです。

ご冥福をお祈りいたします。

新しい職員紹介



葛島 志苑



葛島 ふみ子

九月からなるの里にお世話になっている葛島です。分からないことも多いですが、自分なりに利用者の方を笑顔にできるように頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

一月より介護職員としてお世話になっております。今年定年を迎えましたが、気迫と根性、パワーは人一倍あります。今までと同業で働いてはいましたが新職として気持ちを新たに初心に返って頑張っていきます。よろしくお願いします。

研修会に参加して

夜勤を任せられる介護スタッフ

育成会に参加して

介護職 重村 料子

本研修は介護施設における夜勤時に特徴的なリスクや、介護職ができる適切な対応、他との連携等を押えながら、安心して夜勤を任せられる介護スタッフを育てるために必要なポイントを学ぶことを目的に開催されました。

夜勤時は業務内容や業務量によつて身体面に不安を感じたり、一人での排泄介助、コール対応等で孤独を感じたり、やつて行けるだろうかと思信がなく、精神面で不安を感じたりします。夜勤は、安心して安全な無理のない体制でなければなりません。

夜勤時の不安を軽減する為に夜勤職員が最低限習得しておくべき介護スキルは、

①日勤、早出、遅出の業務ができること。
②認知症や精神疾患の理解と対応ができること。

③内服介助、排泄介助ができること。
夜勤時におけるリスクは次の様なことが上げられます。

①日勤帯と比べ人員配置が少なく、事故や急変などの発見が遅れやすい。
②日勤時は食事、排泄、入浴、レクリエーション等にて変化に気づくきっかけが多くあるが、夜勤はそのきっかけが少ない。
③本来睡眠する時間に活動している職員は家

庭での役割もあり、体調管理等、特別な心構えで就かなければならない。

夜勤は二人で業務を行うため職員同士の連携が重要です。現在、夜勤業務に入ろうとしている職員がいる中で基本的な介護の知識、技術をしつかり伝えて行こうと思いました。この研修に参加させていただき、ありがとうございました。

虐待防止研修会に参加して

介護職 宿輪 美千代

虐待防止とは、その人一人ひとりで価値観(考え方)が分かれるものだと思います。

日頃、日常の業務の中で、どこまでが虐待か虐待でないのかという事は、咄嗟的に判断しているとは思いますが、他人、世の中の人が見て「あーなるほどね。」と言う声がもらえるか、もらえないかということで決まるという事、又、納得する説明が必要という事です。現場は意見が分かれるが、その人職員の本質、現場はバランスの取り方である。

虐待とは、〇でも×でも良い、どちらかに腹をくくり、はっきりと説明する、いわゆる議論するという事です。どうでも良いと思う職員はダメ。価値観が違う人は排除すべき。国は縛って良いか、いけないかという事で、縛って良いと言っている。但し、「外しますよ」という前提があれば虐待にはならない。虐待を続けると慣れちゃったと言われる施設、職員も利用者も「マヒ」してしまう。他の施設、事業所等に声をかけておく、新人に聞く、おかしい事はおかしいと言う。モラルが下がっている施設は怖いという事です。

虐待とは、賛否両論であり、説明力が重要、納得させるという事です。

命にも、命の始まりと終わりがあり、命の終わりも賛否両論と言われている。日本は死ぬ権利はないが、安楽死が増えており、スイスに行つて安楽死するという事が多いようです。

改めて、虐待防止とは奥が深く、これから先も常に現場の中で考え、勉強していかなければならないと思いました。虐待はしてはいけないことです。が、実際、その立場になった時は：本当に難しい事だと思いました。その人その人で価値観が違うし、答えはないと言われた講師の先生の言葉が印象に残っています。

研修会に参加させて頂き、ありがとうございました。

介護職員向け

防災教育研修に参加して

介護職 北川 中

まず最初に、五島市の災害担当の方よりハザードマップの説明や、現在五島市が災害が起こった時にどのように対応しているか昨年の大雨での災害を例に挙げ説明がありました。

次に鹿児島大学の今村圭子氏による講演がありました。「離島に勤務する介護職者の防災・減災認識と役割」をテーマとして、最近他県であった災害の話をして下さり、実際に起こった災害ではどのように職員が対応し、どのくらいの物資が必要となったかなどの情報を聴く事ができました。

午後からは、災害が起こった自治体となり避難

所を経営するというシミュレーションゲームを行いました。様々な人種や病気を持った人などをどの場所に避難し生活して頂くかなど、グループで話し合いながら決めていきました。とても難しく、実際にやっている方々はとても大変だろうと感じました。

この研修で得た知識を活かして防災に備えて行こうと思います。参加させて頂き、ありがとうございました。

給食施設における調理従事者等

研修会に参加して

栄養士 小河原 美加子

私は、8月28日に五島振興局内で行われた研修会に参加させて頂きました。

目的といたしまして、給食施設の給食管理または調理業務に従事している者を対象に栄養、調理、衛生に関する基本的な事項及び健康に関する新しい情報を提供することで、利用者にとってより適した食事提供の実践につなげる事を目的とし開催されました。

講師といたしまして、五島保健所食品衛生監視員の石原雅行先生による「調理施設における食中毒対策について」の講話がありました。食中毒とは：嘔吐、下痢、腹痛、発熱など食品を食べることによって起こる症状の総称であること。症状の激しさ、食事・発症までの時間は原因物質によつて異なります。腐敗と違い、味や臭いに変化が無く、食べても異常に気付かない。国内では年間千前後、患者数で約2万人の食中毒の発生があります。実際にはさらに多く、医療機関にかから

ず自宅で治す人も多いようです。

食中毒の分類として、細菌（感染症、毒素型）ウイルス（ノロウイルスなど）自然毒（動物性、植物性）化学物質、その他（寄生虫）があります。その中で特に注意しなければならないのは、ノロウイルスです。特に冬季に多発し、少量の菌で発症します。特徴としては、幅広い年齢層に感染性胃腸炎を起こすウイルスであり、年間を通して発生します。10～100個という少量で感染が起こり、感染後24～48時間で発症します。回復後2週間～1ヶ月程度、糞便中にウイルスを排出することがあります。周囲環境への抵抗力が強く、自然界で比較的長期間感染性を保持します。人から人へ感染（接触、飛沫）。アルコールが効きにくく、85℃1分以上の加熱が必要です。

微生物対策の基本的な考え方として、ノロウイルスを含め食中毒を起こす微生物は、目に見えない。（しかも細菌は増殖する）

「目に見えないからこそ、あるものとして考える。」あるものと考えた場合のルールを作成し遵守する。すべての段階で想定し、二重三重で防御する。当然、手洗いを徹底するが、それでもあるものと考えて手袋の取扱いを工夫する。原材料の受け入れから食事提供まで細心の注意を払う。日常の健康管理から施設の洗浄消毒まで徹底する。これからの季節はノロウイルス発症率も高くなってきました。研修で学んだ事を施設全体で徹底し、今年も感染ゼロ!!を目指し、衛生管理の強化に努めていきたいと思っています。研修に参加させて頂き、ありがとうございました。

第3回職員研究発表会に参加して

介護職 大小田 美香

研究発表会の前に記念講演「結局、仕事ってなんだろう」講師は創成館高等学校理事長 校長 奥田修史氏です。

人間はお金だけでは生きていけません。

自己肯定感がないと生きていけない。

自己肯定感とは、自分の存在は人や世の中の為になつている、自分は必ず人の役に立っているという自分を認める力です。又、人間は安定した仕事や給料をもらつても、それだけでは幸せはつかめません。「主体性」が大事です。自分がやりたいことを形にして、楽しみながら生きる力が大切です。

業界の常識を疑う。社会福祉の常識、それって本当に必要ですか。もしかしたら省けるものもあるものなどないですか。これを徹底的に考える。自分の施設を見て、本当に利用者の為になつているか、おかしいと思つたら独自の施設のやり方に変える。他の施設がまね出来ないことを、利用者の為に自分達はこれをやろうと思いついたら実行して下さいと話されていました。

感謝の言葉を使う習慣をつけよう。「自信」と「存在価値」を持たせる魔法の言葉「ありがとう」。「助かる」の2つの言葉です。

結局仕事とは「自分は必ず人の役に立っている」と信じ、生き抜くこと」です。

私を救った母親の言葉、「生まれてくれただけでいい。存在してくれるだけでいい。あなたに裏切られてもいい。親にさせてもらつて十分過ぎる幸せを味わった」というお話を最後に講演会は終了し

ました。34歳で創成館高校の校長になるも偏差値なし、経営破綻寸前の学校を今では有名大学への進学実績を伸ばし、人気校にするまでの苦労話などにも入れながらユーモアあるトークで楽しい講演会でした。

研究発表は6施設の発表があり、排泄ケア改善として総合記録シートを活用した取り組みについての発表、私たちだつてもっと輝きたい地域と共にある施設を目指して、という題で福祉大学の学生を対象に開催される企業説明会があり、利用者が参加に至るまでの取り組みについての発表などがありました。

6施設のいろいろな取り組みなどを聞く中で、多職種連携の大事さを改めて感じる事ができました。利用者は私たちに大事なことを教えてくださる先輩です。

利用者が自分らしく、生きがいを持って頂き「この施設に入って良かった」と思ってもらえるように日々努力して行きたいと思います。

介護現場の排泄ケア実践ポイント

研修会に参加して

介護職 松村 みや

排泄ケアとは、日々の生活の中で欠かせない、介護において最も重要なケアの一つです。

排泄ケアといっても皆さん同じではなく、個々に合った排泄方法、ケアの仕方があります。この研修会では、ただ単に排泄などで身体のお廃物を出すサポートをするだけでなく、溜め込んでいく気持ちや感情をうまく出していき、介護する側される側、介護に関わる双方の心のケアが大切だ

という事を教えて頂きました。

排泄の支援とは、生活全般の支援にもつながります。体の中から排出されるお廃物は、その人の体調の変化等をはかるバロメーターでもあります。毎日のケアの中で、利用者様の健康状態や思いを量る事が大切だと、講師の先生が話されていました。

講師の先生が最後に話された、介護という時間がお互いをもっと生ききる、生きぬいた証の幸せな思い出になれるよう後悔の少ない生き方に繋がりますようにと言われた言葉に、私達介護者が利用者様にとって、どんな存在か考えさせられたと同時に、排泄ケアの奥深さ、日々の生活にどれだけ深く関わっているかに身の引き締まる思いでした。

これからの排泄ケアに充分活かしていける実践実技も教えて頂きました。

利用者様の日々のライフケアをサポートすると共に、より安心できる気持ちの良いケアを心がけていきたいと思っています。

感染症予防研修会

調理職 福島 まゆみ

感染症と言う言葉は、よく耳にしています。予防対策は普段心掛けているつもりですが、なかなか実践できてない所があります。

今回の研修で改めて、感染症とは恐ろしいものだと感じました。高齢者などは感染すると重症化しやすく、死にも至ります。今時ノロウイルスやインフルエンザ等が流行していますが、対策として予防、早期発見、早期対応が大事と言うことで

す。予防として手指衛生、防護具、咳エチケット、環境清掃等、非常に難易度の高い対策だと言うことです。

研修の中で正しい手指衛生、防護具を外す手順を実践しました。ただ着けて外す、手を洗って消毒する、当たり前ですが正しいやり方をしないと意味がないと感じました。

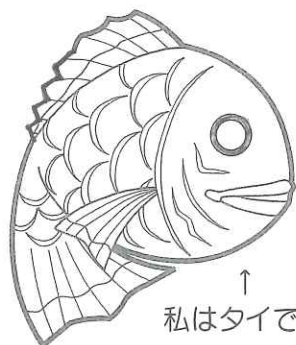
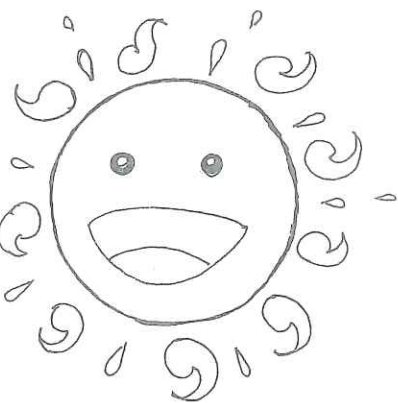
冬季は、インフルエンザ等にかかりやすくなります。まずは自分自身の健康管理、自分が感染源にならないと言うことです。

今後は学んだことを活かしながら、正しい知識で対応していきたいと思っています。



デイサービス

11月 太陽



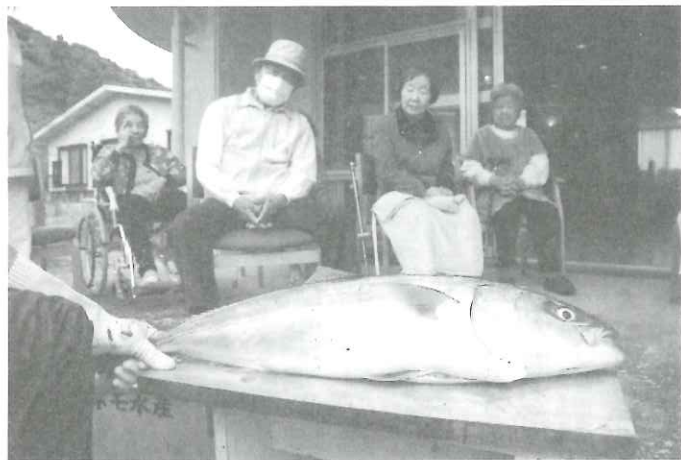
私はタイです

マグロ…ならぬ

ヒラスの解体ショー

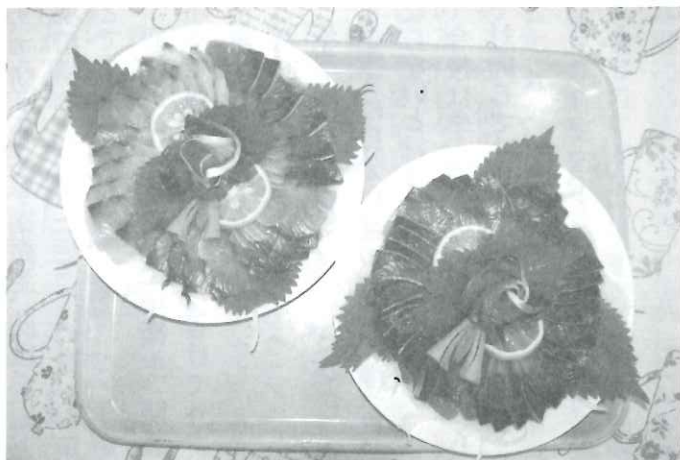
利用者さんが釣って持って来てくれました!

皆さんお昼用のお刺身を楽しみにしながら…
さばかれて行く魚に見入っていました!!



見事な包丁さばきですね!! がんみしてますネー
さて、さばいている人は、漁師さんでしょうか?
はたまた、利用者さんでしょうか? それとも…??

まな板のヒラス…さあ解体ショーの始まりです。
とくにご覧下さい!!
〈ちなみに、7kgのヒラスです〉



ハイ! きれいな刺身の完成ー。
おいそうですね
おにぎりも一緒にどうぞ



ちと、違った所に目線がいつてる方がいる様な
目線の先には、何があるんでしょうか?
刺身だけ食べられたら良いですもんネ!



皆なで食べるとおいしいネエ☆



クリスマスバージョンで
お昼タイム…パート1



将棋もひと休み。
はいポーズ



お隣さん同士の
ツーショットです。



乾杯



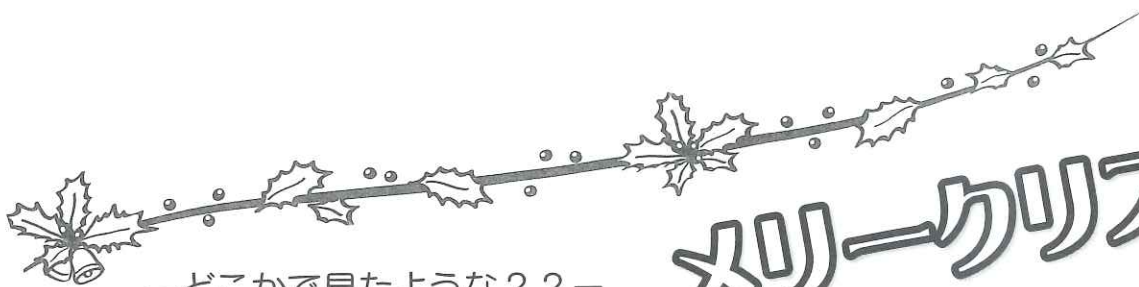
おいしそうに
食べていますネー



クリスマスのごちそうが分かりづらいのが残念です…



みんないい笑顔で ~メリークリスマス~



メリークリスマス

—どこかで見たような??—
♪サンタさんがやって来たよ♪



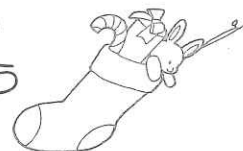
頑張れ 



◎賞品ゲット◎



あ〜うれしかね〜♥
サンタさん ありがとう

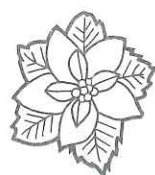


プ・レ・ゼ・ン・ト

楽・し・み ♥



お正月のごちそうはうまかね〜



令和2年

明けましておめでとうございます。
今年も元気で頑張りましょう!!
どうぞよろチューーお願い致します!



今年もお身体に気をつけて ☺



今年も楽しく過ごしましょう ♪



ありがとうございます



おととと～ 多かごとあつよ～(笑)

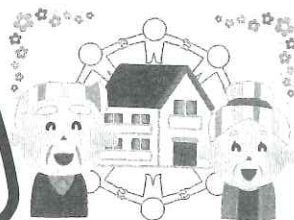
〈やすらぎ荘より〉

昨年の十二月中に於ては、三名の方が
退居され、現在男性二名、女性四名となり
ました。
入居者の皆様には、これからも平穏な
日々が送れます様、変わらず支援をして
行きたいと思っております。

スタッフ一同



グループホーム



長寿の慶び
人生は山坂多い旅の道

米寿

八十八歳で

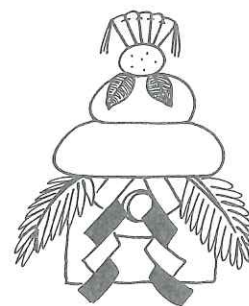
お迎えの来た時は、

もう少しお米を

食べてからと云へ

『おめでとうございます』

これからも元気で長生きして下さい』



《日々の暮らし》



箱根にも負けない!
熱い戦いがここにある! 室内駅伝大会!!



お屠蘇を頂きました!



今日の献立は何ですかー？



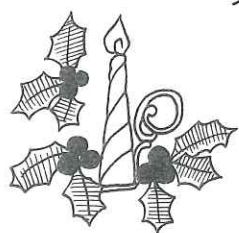
細かい作業!! 器用ですね☆



カメラ目線ありがとうございます!
素敵です♡



嬉しい! また会いに来てネ♪



クリスマス・忘年会



「嬉しい!」と涙ながらに
1曲披露して下さいました



みんなで上を向いて歩こうを
歌って! 食べて! 飲んで!
おしゃべりをして!
盛り上がりました!!



美味しか
ですね!!

ごちそうよ!!



日頃から、沢山の皆様方よりの『御芳志・御厚意・ボランティア・御協力』
ありがとうございます。

心より感謝を申し上げます。

(名前掲載につきましては、都合により割愛させていただきます。)



編集後記

2020年は、干支(えと)でいえば子(ねずみ)年です。万物にたとえ
ると、新たな生命が芽生えるきざしであり「ふえる」を
意味するとされています。

豊穰の神様・大黒天の使いでもある「ねずみ」が、今
年は、「なるの里」におきましても、どのような福をも
たらしてくれるのか楽しみに、万物のすべてに感謝を
して職員一同、今年も笑顔で歩んでいきます。(生田)



お願い

毎日寒い日が続いております。

今年も地域では、『カゼ』や『インフルエンザ』が流行しております。まだまだ『インフルエンザ』による感染症予防は必要であり、症状がある人は、早目に嘱託医に相談し、対応したいと思います。又、職員につきましても、職員からの感染がないように健康管理に努めたいと思います。

ご家族や、面会の方々におかれましても『インフルエンザ』等の自覚症状がある場合は、しばらくの間面会を御遠慮して頂きますようお願い致します。また面会の際は必ず備え付けのマスクを着用していただきますよう、よろしくお願い致します。

